

# 瀬戸製型 株式会社



代表取締役  
長江 一弥

機能性とデザインを  
両立させた瀬戸焼の新しい  
スタイルを世界に発信

愛知県  
瀬戸市東本町2-17

1996年(平成8年)設立  
0561-82-3355

<http://www.setoseikei.co.jp/>

伝統と匠の技に時代の感性を加えた「上質な瀬戸の白磁器」を用い、国内外の有名ホテル・レストランのオーダー食器を数多く手がける。そのデザイン性と機能性が高い評価を受けている。

## 瀬戸からSETOへ、世界に評価された技術とセンス

同社の顧客はいずれも世界に名だたる超一流のホテル、ショップ、レストランであり、時代の最前線で活躍する顧客たちとのコミュニケーションを重ねることで、創業以来磨き続けてきた技術に、鋭敏な時代感覚を加え、他にはないオリジナリティあふれる商品を次々に生み出している。近年は、高級テーブルウェアブランド「NAGAE」を立ち上げ、「MADE IN SETO」の魅力と瀬戸焼の新しいスタイルを世界に向けて発信し続けている。

## 顧客のニーズに合わせ機能性とデザインを両立

明治43年の創業以来、和食器・洋食器の石膏型製造・販売を行ってきた経験を生かし、近年はレストラン等のシェフ・経営者のイメージに合ったオンリーワン食器のオーダーメイド制作に取り組んでいる。オーダーメイド食器を作るにあたり、社内にて製造・企画・デザインから流通まですべて手掛けることにより、使い勝手や丈夫であることなど機能性にも優れた商品開発に努め、顧客との距離を近くすると共に、低価格でのオーダー食器の販売を実現。2005年グッドデザイン賞(商品デザイン部門)を受賞した「NAGAE」ブランドは、上質な瀬戸の白磁器を生かしたモダンな新感覚食器であり、強度を保ちながら薄さを追求し、見た目だけではない骨太な食器づくりを実現。

## 業種を超えた商品開発

2008年には、世界的に有名な仏シャンパンメーカーと磁器製シャンパングラスを共同開発し、同社系列のレストランへ納入の他、イギリスの高級百貨店では前述のシャンパンとシャンパングラスをセットで販売する計画等、世界を見据えた開発を行っている。また、セトモノの本質である「普段使いの丈夫で長く愛用できるホンモノをつくる」がコンセプトのコラボレーションブランド「SETOMONO」を立ち上げ、国内外のクリエイターや有名ブランド、ショップなど、異業種のパートナーと共に、市場にはない新しい商品を生み出している。



「SETOSEIKEI」ブランド



「SETOMONO」ブランド



「NAGAE」ブランド